

円相場の足取り その519

りそな銀行 総合資金部 市場トレーディング室

20年 12月	AM9:00	円 最高値	円 最安値	PM5:00	当社 ドル 仲値	仲値の 前日比	当社 ユーロ 仲値	主要事項
1日	104.29-31	104.25	104.46	104.33-34	104.28	0.39	124.56	新型コロナウイルスワクチン開発期待からリスク選好の流れ。ドル・円ともに売られ、ドル円は揉み合い。
2日	104.29-30	104.23	104.58	104.56-57	104.36	0.08	125.96	リスク選好地合いが継続。ユーロ円が3ヶ月ぶりの高値圏を突破し、ドル円もつれて上昇。
3日	104.44-45	104.29	104.53	104.31-32	104.50	0.14	126.55	新型コロナウイルスワクチン開発や米追加経済政策への期待から資金がリスク通貨に流れやすく、ドル売りが優勢。
4日	103.83-84	103.74	103.99	103.89-90	103.83	-0.67	126.21	米雇用統計の発表を控え、ドル円は方向感に乏しく小幅に推移。
7日	104.20-21	103.95	104.22	104.12-14	104.11	0.28	126.34	米雇用統計が市場予想を下回ったことや米国が対中制裁準備との報道から円買いが優勢となり、ドル円はやや軟化。
8日	104.00-02	103.96	104.13	104.07-09	104.09	-0.02	126.05	英国とEUの通商交渉の不透明感を背景から、ドル・円ともに買われドル円は膠着状態。
9日	104.13-14	104.10	104.24	104.22-23	104.16	0.07	126.19	ECB理事会やEU首脳会議を明日に控え、ドル円は手がかり難で横ばい推移。
10日	104.28-29	104.25	104.50	104.48-49	104.29	0.13	126.03	英国とEUの通商交渉決裂への懸念からポンドドルが急落。つれてドル円でもドル買いが優勢となった。
11日	104.17-18	103.93	104.26	104.06-07	104.03	-0.26	126.34	米経済指標の悪化やECB理事会で量的緩和拡大が決定されたことで、ドル円は下落。
14日	103.97-98	103.86	104.06	103.91-92	104.05	0.02	126.16	英国とEUの通商交渉が継続されることが伝わり、ドル円は軟化した。
15日	104.01-02	104.00	104.15	104.06-07	104.12	0.07	126.61	今年最後のFOMCを控え、ドル円は動意薄く小動き。
16日	103.64-65	103.41	103.72	103.44-45	103.73	-0.39	126.08	米追加経済政策の進捗や新型コロナウイルスワクチン普及への期待感から、ドル円は軟調に推移。
17日	103.47-49	103.15	103.56	103.18-19	103.45	-0.28	126.16	FOMCを受けた金融緩和長期化観測や米追加経済政策合意への期待が継続する中、ドル売りが強まった。
18日	103.15-16	103.09	103.48	103.46-47	103.26	-0.19	126.60	ドル売りの流れが一服。ドルの買い戻しが入りドル円は上昇した。
21日	103.48-49	103.26	103.64	103.59-60	103.40	0.14	126.35	欧州での新型コロナウイルス変異種の感染拡大を嫌気しポンドが急落。対円でもドル買いが進行した。
22日	103.34-35	103.29	103.47	103.41-43	103.34	-0.06	126.38	新型コロナウイルス変異種の感染拡大への警戒感が煽るも、商い薄く、ドル円は方向感に欠ける動き。
23日	103.51-52	103.36	103.65	103.35-36	103.65	0.31	126.14	トランプ米大統領が追加経済政策に修正を求めたとの報道から、ドル売りが優勢。
24日	103.52-54	103.51	103.62	103.56-58	103.63	-0.02	126.48	英国とEUの通商交渉が最終合意に至ったことを受けて、ドル・円ともに売られる展開。ドル円は横ばいで推移。
25日	103.62-65	103.46	103.67	103.40-65	103.54	-0.09	126.06	クリスマス休暇で市場参加者が限られる中、実需のドル売りが入りドル円は小幅下落。
28日	103.51-53	103.41	103.62	103.46-47	103.62	0.08	126.36	トランプ米大統領が追加経済政策に署名すると伝わるも、商い薄く、ドル円は動意に乏しい動き。
29日	103.69-70	103.62	103.80	103.68-69	103.83	0.21	126.98	米追加経済政策成立を好感し日経平均株価が30年ぶりの高値を更新。ドル円は方向感に欠き弱含んだ。
30日	103.55-56	103.26	103.58	103.32-34	103.51	-0.32	126.96	月末・年末の実需のドル売りが入り、ドル円は軟調に推移。

ドル円

月中円最高値 103.09 (18日)  
 月中円最安値 104.58 (2日)  
 ドル仲値月平均 103.85  
 ユーロ仲値月平均 126.25

\*円最高値、円最安値は日銀公表値に準じております。

\*当社仲値は第一公示相場に準じております。

\*当社仲値以外の当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とに関わらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。